

# 民間技術者・研究者問題委員会 ミニシンポジウムのご案内

寒暖が繰り返す季節となりましたが、みなさまお変わりありませんか。民間問題委員会では下記の内容でミニシンポジウムを開催いたします。多くの方のご参加により、さまざまな角度からご議論いただきたいと思います。お忙しい中ではありますが、みなさまぜひお運び下さい。

2008年2月

日時：3月15日(土) 13時30分～16時30分

場所：アカデミー千石 学習室B

内容：

**第一部：民間問題委員会（委員のみ） 13時30分～14時30分**

長田委員長の報告をもとに、一年間の委員会活動と今後の活動方針などについて討議します。

**第二部 ミニシンポジウム（自由参加） 14時30分～16時30分**

**テーマ1：「キャノン 高収益の陰で何が起きているか」**

話題提供： 藤田実（桜美林大学）

社長が経団連会長、高収益、技術開発力、非正規雇用などさまざまに話題のキャノン、そのもとで何が起きているか、昨年、雑誌『経済』に掲載された二つの論文を紹介、討論します。

**テーマ2：「研究開発部門の管理職の過労死をめぐって」**

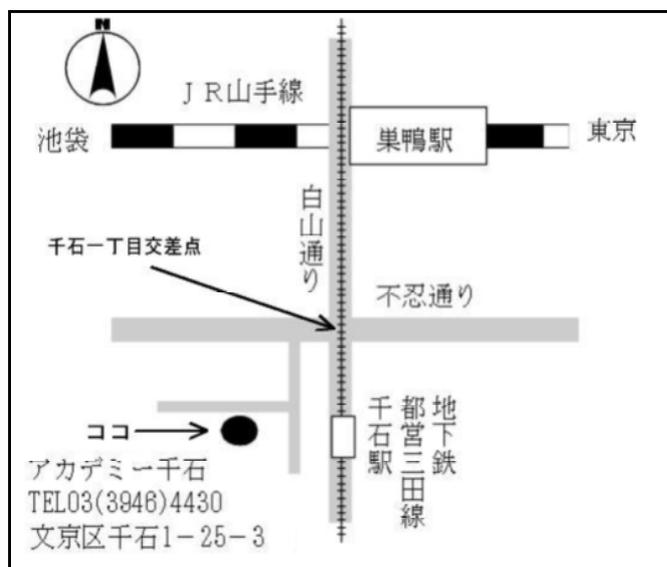
話題提供： 西田陽子（大阪職対連）

1996年3月、松下電子工業研究所の研究部長が突然死。新製品開発競争の中で起きた過労死。遺族の労災申請は、仕事内容も会社の実態も理解されず却下。再審査請求、労災不支給決定取り消し訴訟など遺族の長期の闘いにより、同僚研究者の証言なども力に2006年9月に過労死と逆転認定。遺族から『労働と健康』（2007.1）に寄せられた手記を紹介、討論します。

**テーマ3：「多国籍企業の研究開発アウトソース」**

話題提供： 宗倉 哲（神奈川民間懇）

多国籍の製造企業での研究開発の多国分散処理、アウトソースの利用について考察した内容について、知的財産を考える市民懇話会（第7回）での報告をもとに紹介します。



== 会場へのアクセス ==

- ・JR山手線 巣鴨駅下車10分
  - ・地下鉄都営三田線 千石駅下車3分
- 参加費は無料です。

連絡先 酒井士朗

電話 042-477-7642

e-mail ssakai@jcom.home.ne.jp

資料を準備しますので、事前に御連絡いただくと助かります。